

第5次与論町総合振興計画がスタート

共に創ろう未来への架け橋

～元気・チャレンジ・感動～

平成23年度から平成32年度までの10年間のまちづくりの目標を示した「第5次与論町総合振興計画」が今年度からスタートしました。

基本理念は、「共に創ろう 未来への架け橋～元気・チャレンジ・感動～」

町民の発意と創意工夫により産業を基本とした活力のあるまちづくり、町民が島の可能性を強く信じながら、新たな未来に向け果敢にチャレンジし、感動と希望を共有できるまちづくりを進めることにより、まちの将来像「南の島の豊かな心と自然が創る活力と希望のあるまち」への道を着実に歩んでいきます。

ここでは、今回策定された振興計画の骨子と、具体的にどう進めていくかを示した重点プロジェクトのねらいをご紹介します。

第5次与論町総合振興計画の骨子

計画の期間：平成23年度～平成32年度

基本構想

基本理念 共に創ろう 未来への架け橋
～元気・チャレンジ・感動～

将来像 南の島の豊かな心と
自然が創る活力と希望のあるまち

基本計画

- 1. 保健・福祉・医療
- 2. 教育・文化
- 3. 産業
- 4. 生活基盤
- 5. 共生・協働
- 6. 行財政

重点プロジェクト

- 1. 健康増進プロジェクト
- 2. 子宝プロジェクト
- 3. 人づくりプロジェクト
- 4. 農水産業プロジェクト
- 5. 環境プロジェクト
- 6. 観光プロジェクト

第5次与論町総合振興計画を進める、6つの「重点プロジェクト」その「ねらい」

1 健康増進プロジェクト

少子高齢化が進む中、健康で生きがいを持ち、誰もが安心して暮らせる長寿のまちづくりを目指して、食生活習慣の改善や運動不足の解消、ストレス解消など、「健康よろん21」に基づき、町民の心身の健康づくりに対する意識の啓発と積極的な健康づくり活動の取り組みを促進します。

3 人づくりプロジェクト

島に暮らす人々、特に島の将来を担う子どもたちが、生まれた島に「自信」と「誇り」を持ち、元気で心豊かな人となるよう教育環境の充実を図り、人づくりを推進します。
また、様々な分野において、まちづくりや地域を興す人材を育成し、未来を創造する人づくりを進めます。

5 環境プロジェクト

町民の環境問題に対する意識の高揚を図り、豊かな自然環境の保全に努めながら、自然との共生に配慮したまちづくりを目指します。

2 子宝プロジェクト

島の将来を担う子どもと子育て家庭への支援は、「島の未来への投資」と捉え、子育ては次代の親づくりとして、町全体で子どもを大切にし、豊かな人間性の形成を目指すとともに、自立して家庭をもつことができるような長期的視野に立った子どもたちの健全育成を推進します。

近年、家庭や家族の形態、親の就労の状況など、子どもを取り巻く環境が多様化しています。ひとり親家庭、虐待を受けた子どもたち、障がいのある子どもたちなど、特別な支援が必要な子どもが増えています。このことから、すべての子どもたちが人間として、尊重され、その育ちが等しく保障されるよう取り組んでいきます。

4 農水産業プロジェクト

農業・漁業は本町の経済の基盤であり、就業者が多いことや他業種への波及効果の大きさからも安定的な発展が最も望まれています。そのため、関係機関が一体となり諸事業を展開することで魅力を生みだし、後継者や担い手となる人材を確保・育成し活性化を図ります。

さらに、農水産物の加工を推進し、未利用資源の活用を図ると共に、島内自給率の向上、島内生産力の向上を図り、資源の安定供給と活用を高め、町民の収益向上と特産品開発による魅力ある「ものづくりの島」を目指します。

6 観光プロジェクト

長引く景気の低迷により、与論はもとより全国的に観光に対する状況は厳しくなっています。
これから観光地として生き残っていくためには、旅行者のニーズに対応するために長く愛される観光地として再生するための魅力づくり、体制づくり、人材づくりが求められています。

第5次与論町総合振興計画の詳しい内容につきましては、計画の内容を短くまとめた冊子（概要版）を、後日全戸配布します。
この記事に関するお問い合わせは
与論町役場総務企画課まで
TEL 0997-97-3111